

2019年 サンゴ認定に関するフォーラム

八重山の持続可能な観光 と陸と海の保全

本企画は、平成30年度独立行政法人環境再・保全機構地球環境基の助成を受けて行うものです



八重山のサンゴ礁生態系が厳しい状況にある中、NPO法人石西礁湖サンゴ礁基金とWWF ジャパンは、サンゴ礁生態系を保全する活動や取組を認定する制度の可能性について、協働で検討を進めています。これは、八重山のサンゴ礁に恩恵を受けている、もしくは影響を与えているさまざまな事業者や産業関係者などを対象に、サンゴ礁保全につながる行動があれば認定をさせて頂き、それを普及していくことで、サンゴ礁保全に配慮した事業活動につないでいこうとするものです。

今回のフォーラムでは、八重山地方で盛んなダイビングやエコツアーなどの観光について、持続可能な観光と陸と海の保全について学び、意見交換をすることを目的に開催したいと思います。

持続可能な観光への眼差しと各地で展開されている取り組みなどの情報を共有し、八重山の陸と海の自然を守りながら利用していくための取組について議論を深めたいと思います。そして、ローカル環境認証（サンゴ認定）の可能性についても探っていきます。

日時：3/17（日）13:30～17:00

場所：大濱信泉記念館多目的ホール（〒907-0004 沖縄県石垣市登野城2-70）

主催：特定非営利活動法人 石西礁湖サンゴ礁基金

参加：事前申し込み不要（直接会場へ）、入場無料

内容：基調講演 「持続可能な海の観光への眼差し」：文教大学国際観光学科教授 海津ゆりえ氏

話題提供 沖縄本島青の洞窟での持続可能な観光の取り組み：(株)ナチュラルブルー 星原貴保氏

話題提供 米原海岸利用ルール策定の取り組み：石垣市環境課 羽地学氏

話題提供 西表島の自然環境保全と持続可能な利用に向けて：環境省西表自然保護官事務所 竹中康進氏

話題提供 吹通川地区保全利用協定の取り組みと課題：アウトフィッターユニオン 大堀健司氏

話題提供 インドネシア サイニング・ブルーの取り組み：WWF ジャパン 小林俊介氏

ディスカッション 進行：北九州市立大学人間関係学科教授 竹川大介氏

問合せ：特定非営利活動法人 石西礁湖サンゴ礁基金

Email：sangosho@dream.bbexcite.jp tel：0980-87-0935